

シリーズ わたし す きょうと 私の好きな京都

わたし ふ あ だいさくせん 私の触れ合い大作戦

ちよう ふ だいえ ちゆうかじんみんきょうわこく 趙 芙蝶 (中華人民共和国)



日本に来るまでに、デンマークとイギリスで留学生として生活してきましたが、大学の構内で過ごすことが多く、それぞれの国の人々と触れ合う機会は、ほとんど有りませんでした。ご近所とのつながりも無く、仲間外れにされた感じで、途方に暮れていました。「今度こそ！」と思い切ってこの作戦を始めてから約半年、いろいろ新しい体験が増えたという輝かしい戦果を収めました。日本語が下手でも、内気な性格でも大丈夫ですよ。一歩前に踏み出すと自分にピッタリの作戦を見つけて地域の人々と一緒に楽しく過ごすことができるでしょう。私はここで、自分の経験を皆さんとシェアしたいと思います。

まず肝心なのは、リラックスすることです。「あそこに日本人がいる。絶対友だちになるぞ。」という考え方はやめましょう。強い目的を抱きながら近づくと、相手には押し付けられる感じが生じるかもしれません。その代わりに、この国の人たちと自然に過ごせる場所を探してみるといいでしょう。

例えば、選択肢の一つは地域住民が開いている様々な活動に参加することです。私のように自分の日本語に自信が持てない人には、趣味のクラスをお勧めします。私は、ダンスを選んで成功しました。友だちは地域集会に関する情報満載の Meetup というアプリを使って、近所のアマチュアダンサーが運営するズンバダンスクラスに通っています。「ズンバをする人たちは燃えるような情熱があるのかな。」と思って一緒に参加してみました。おしゃべり抜きで、先生の踊りだけを真似すればいいので、日本人が大多数のクラスでも居心地が良く、外国人の私でも楽しめましたよ。



ちよしゃ 著者

6 ページに続く

©あなたの感想を聞かせてください! → office@kcif.or.jp

外国人のための情報誌「Life in Kyoto」でPRしませんか？
ADVERTISE your activities in the "Life in Kyoto" newsletter!
LIK 1枠 10,000円〜 075-752-3511 office@kcif.or.jp
広告募集中!!

「Life in Kyoto」を一緒につくりませんか？
ボランティアスタッフ募集
企画、取材、執筆、編集...etc
あなたの「得意」を活かしませんか？
お気軽にお問合せください 075-752-3511 office@kcif.or.jp

多言語の動画で情報発信「Living in Japan TV」

最近、YouTubeなどで動画を観る機会も多いと思います。もしかしたら、観るだけじゃなくて自分で動画を公開している人もいらっしゃるかもしれませんね。今は誰もが動画を使って世界に情報を発信でき、動画は情報提供の方法として有効な手段になっています。そんな中、日本に住む外国人に母国語のナレーションで情報を提供する新しい動画チャンネルが始まりました。今回は、その動画チャンネルの「Living in Japan TV」をご紹介します。

「Living in Japan TV」は、今年の4月に始まり、現在13言語で動画を作ってYouTubeで公開しています。それぞれの動画は3分ぐらいの長さなので、手軽に観ることができます。また、現在は主にCOVID-19や行政の支援情報を紹介しています。運営はボランティアで行われていて、日本人スタッフ7人の他に30人ぐらいの外国人が有償ボランティアとして参加しています。そして今回、発起人の森田瑞穂さんなどスタッフの皆さんにお話をうかがいました。

まず、「Living in Japan TV」を始めたきっかけをお聞きすると「今回のCOVID-19について日本でも様々な情報が発信されていますが、日本語も英語も分からない在日外国人には情報が伝わりにくいです。そこで、そのような在日外国人に向けた情報発信をしたいと思ったのがきっかけです」とのことでした。そして、動画作りに関しても、動画で伝える内容は日本語から翻訳していますが、分かりやすく伝えるため、やさしい日本語を使うようにしているとのことでした。また、動画で全てを説明するのではなく、詳しい情報を知るための手掛かりになることを目的としているとのことでした。ちなみに、今まで最も人気のあった動画は、COVID-19の影響で臭いや味が分からなくなる症状のことをインドネシア語で説明した動画だそうです。

また、活動に参加されている外国人の中からエジプト人女性のヘバ・アバーディーさんにもお話をうかがいました。アバーディーさんは友だちの紹介で活動に加わったそうで、現在はアラビア語の動画に出ています。アバーディーさんはこの活動について「1か所から同じ情報を多言語で発信するのは良いアイデアだと思います」と言っていました。また、「自分が他の人の助けになるのが嬉しい」と活動に参加した感想を話していました。

「Living in Japan TV」は始まったばかりの活動です。7月からは「AudiTip Nippon」というポッドキャストもスタートしました。どんな情報を発信したらいいか、どうしたら分かりやすく伝えられるか、いろいろ試しながら活動を進めています。そして、日本人と外国人と一緒に活動を進めていく中で、お互いが同じ地域に住む市民として一緒に考えて協力しあえるネットワーク作りも目指しています。「Living in Japan TV」では、翻訳やナレーションなど活動に協力してくれる人を募集していますので、興味のある人は、以下の問合せ先に連絡してみてください。

【Living in Japan TV 運営事務局】

メール：teamd.i.morita@gmail.com



【Living in Japan TV】

<https://www.youtube.com/c/LivinginJapanTV/>



スタッフのヘバ・アバーディーさん、
森田 瑞穂さん、斎藤 治さん

鈴木 秀利

かつて日本のハリウッドとして知られた太秦

子供の頃、お気に入りの映画のジャンルは何でしたか？ 西部劇？ 超大作？ ミステリー？ SF？ それともアニメでしょうか？ 私のお気に入りは、日本の時代劇とアメリカの西部劇でした。私は日本で生まれ、1950年代後半から1960年代に日本で過ごし、十代はカナダで育ちました。地域の本屋に初めて白黒テレビが置かれた時代、時代劇や西部劇を映画館で観て育ちました。善は悪に勝つという単純なあらすじです。強くて見事な腕前の侍が、罪なき人々に悪さをする者を懲らしめるのは好きですよ。「これでもくちえ！ 悪の怪物ども！」少年だった私は、それが大好きでした。

子供時代、それらの映画を観て、善は悪に勝つという道徳に強く影響されました。男子は常に良い子で優しくて、弱者や特に女子を守る存在でした。男子は泣かずに、どんな痛みも我慢でき、いつも公平で不正を正す存在でした。男子にとって何が正しいのか、間違っているのかとても明確な時代でした。近頃は、女子は守りを必要としなくなり、男子は役に立たないようです。



著者 7歳の頃

私はアメリカ西部劇にある、見渡す限りの壮大な眺めが好きでした。馬に乗った一人の孤独なカウボーイが、広がる山脈と広大な砂漠のような空間に現れる。ブルーの制服を着た第七騎兵隊が一本の青い線になり、砂埃を立てながら馬を飛ばして進んでいく。『テキサスの黄色いバラ』、『真昼の決闘』、『シェーン』、『OK牧場の決闘』など、西部劇の名作映画が大好きでした。アクション、ドラマ、冒険、危険から少女を救うカウボーイなど、すべてが詰まっていた。

京都にある太秦は、かつて日本のハリウッドとして知られていたことはご存知でしたか？ 1929年に開かれ、そこで大きな映画産業が栄えました。弱者を悪人から守る、若い侍の時代劇を私は観ていました。悪者が良識のある人から金を騙し取ろうとしたり、若い娘を汚い手で落とし入れたりする話です。市川雷蔵の『眠狂四郎』シリーズや、三船敏郎の『宮本武蔵』や『椿三十郎』など、多くの時代劇が太秦で製作されました。十代の頃にこれらの映画を観て、これが大人

の日本人男性のあるべき姿だと思っていました。日本の名作映画である黒澤明監督の『七人の侍』、『羅生門』、『用心棒』は、カリフォルニアにあるハリウッドの映画産業に強い影響を与えました。クリント・イーストウッドの『荒野の用心棒』や、ジョージ・ルーカスの『スター・ウォーズ』などがその代表例です。

かつて映画製作の繁栄の中心であった太秦は、以前の栄光を失ってしまいました。しかしながら、過去の栄光の輝きや感動を、今もなお感じることができます。太秦には二つの大きな撮影所があり、東映京都撮影所と松竹撮影所が数ブロック離れた所にあります。日本の映画産業の資料や、「日本映画の父」と呼ばれた牧野省三の資料が保存されたミュージアムもあります。彼は1908年、京都で初めて製作された映画『本能寺合戦』を監督しました。

東映太秦映画村は、嵐電・太秦広隆寺駅より徒歩5分、JR・太秦駅より徒歩10分のところにあります。京都市バスでも行くことができます。映画製作の歴史と感動を、太秦に見に行きませんか？



著者 18歳 カナダの山頂にて

英語公式サイト <http://www.toei-eigamura.com/global/en/>

日本語公式サイト <http://www.toei-eigamura.com>

真田 清二
(ペンネーム)

しろ つえ 白い杖

想像してみてください。あなたは目隠しをしたまま階段を下りることができますか？目の不自由な人が日頃感じる事柄を体験学習する機会がありました。私は階段を踏みはずしてしまわないかととても不安でした。私は怖いと思いながら手すりを片手に持ち、ガイドヘルパーとともに一段一段確認しながら下りて行きました。

先日、目の不自由な人が誤ってホームから転落し、電車にひかれる事故がありました。ホームには目の不自由な人のために点字ブロック*があります。いつも使っている駅なのになぜ彼らは転落してしまったのでしょうか？彼らはいつも白い杖を使って点字ブロックの位置を確認しながら摺り足で歩くため、普通の人なら気にならないようなわずかな段差でも危険なのです。繰り返される事故に主要駅にはホームドアが設置されるようになりました。しかしそれはほんの一部にしか過ぎません。他にも生活道路では急に自転車が横を通り抜けたりますので彼らは恐ろしい体験をしています。彼らはいつも白い杖とすべての音の助けを借りてとても神経を使って歩いています。



ホームのドア 梅小路京都西駅

あなたが街角で白い杖の人を見かけたら、彼らにこのように積極的に声を掛けてほしいのです「何かお困りごとはないですか？」。まずは彼らの意向を確認してください。その上で彼らがお願いしますと答えたら、そこで「案内しますからひじを持ってください」と言って、彼らより半歩前をゆっくりと歩いてください。そこであなたはきっと彼らにこのように言うに違いありません。「階段がありますよ、気をつけてね」。

*点字ブロックは1965年世界で初めて、日本の発明家三宅精一さんが発案。今では日本のほとんどの駅や施設、大通りの歩道に設置されている。

やぎ たかし
矢木 貴之

ゲリラ豪雨

午後になって突然に激しく雨が降って河川が一気に増水するような、いわゆるゲリラ豪雨が最近多くなりました。ゲリラ豪雨によって児童が亡くなるという痛ましい事故もありました。この豪雨は地球温暖化により、夕立と呼ばれた雨と違って、酷くなって土砂降りになります。現象としては、地表温度が午後になって高くなり上昇気流が発生し、地上10km辺りで雨雲ができます。このようにしてできた雨滴を含んで黒くなった空気層が、更なる上昇気流と入れ替わるように地上に降りてくるので、豪雨の前にはひんやりとした風が吹きます。同時に、上空で多量の静電気が発生・蓄積して、雷が落ちます。野原など周りに高い建物が無い場所では姿勢を低くすると被雷し難いです。高い木の下に雨宿りするの、その木に落雷する可能性があるの、避けた方が良いです。降雨範囲は限られていますが、激しいので小さな川では瞬く間に増水し避難が遅れます。予報を調べた上で風と雲にも注意を払いましょう。時間的には雨は1時間もすれば止むことが多いです。近年、ゲリラ豪雨についての研究が進み、気象学的に予報精度が上がってきたと思われれます。川で遊ぶときは、特に雨雲の動きをチェックするのが安心です。

ふるた とみよし
古田 富好

がいくじんろうどうしゃそうだん しょうかい 外国人労働者相談コーナーの紹介

日本の労働関係法及び規則は、外国人労働者にも適用されます。仕事上のトラブルでお困りの方、京都労働局監督課外国人相談コーナーまで、お気軽に電話またはご来局ください。
例えば：解雇、契約の打ち切り、未払い賃金、サービス残業、有給休暇、労災など
相談無料、秘密厳守
英語対応時間：火曜日、木曜日 午前9時～午後4時30分（正午～午後1時を除く）
場所：京都市中京区両替町通御池上ル金吹町451 京都労働局2階
最寄り駅：烏丸御池（地下鉄烏丸線あるいは東西線）
電話：075-241-3214（直通）/241-3211 Fax：075-241-3219
※予約は不要ですが、外国語による相談日が変更となる事もありますので、事前に電話で確認していただくことをお勧めします。

kokoka news *** Kyoto International Community House news ***

kokoka オープンデイ LIK 自主企画イベント

今年も kokoka オープンデイが開催されます。様々なイベントや展示のほか、外国人のためのくらしと文化の情報誌「Life in Kyoto」の歴史と30年間にわたるボランティア活動について、パネル展・動画で紹介します。ボランティアによる多言語で紙芝居の読み聞かせもあります。
日時：2020年11月3日（火・祝） 午前10時～午後4時
会場：kokoka 3階
イベントについて：<https://www.kcif.or.jp/web/jp/news/>

kokoka 京都市国際交流会館 2F kokoPlaza **としよ しゃター** 2020年度 秋号 (10・11・12月)

📖 オススメの二冊

『世界の子どもの遊び』

—文化のちがいがよくわかる!—
(寒川 恒夫 監修、PHP 研究所、2015)



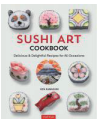
kokoka→

この本には、世界中の子どもの遊びがイラストでわかりやすく紹介されています。大人のみならず、この本を参考に世界の遊びを体験してみてもいいですね。楽しいだけでなく、世界の国々を身近に感じることができると思います。ちなみに kokoka は、オランダの「フィーエルヤッペン」という遊びに興味があるので、どこか場所を見つけて体験しようと思います。

※kokoka は京都市国際交流会館のマスコットです。

『Sushi Art Cookbook』

(Ken Kawasumi 著、TUTTLE、2017)



この本には、食べるのがもったいないほどの素敵なデザインの寿司がたくさん紹介されています。みなさんもぜひアーティストチックな寿司作りにチャレンジしてみてください。作るのが難しい分、完成したときの達成感はとて大きいと思いますよ。kokoka は「パニーラビットロール」を頑張って作りたと思います。(英文のみ)

📖 kokoPlaza には こんな本もあります

外国人が日本で生活するための本

日本語学習、法律ビザ、日本文化、京都観光、いろいろな国の新聞

日本人が外国を知るための本

海外旅行、留学、ロングステイ、ワーキングホリデー、ボランティア

📖 貸し出しはしていません。

【オープン】9:30～17:00
(月曜日&月末最終日閉室)
【TEL】075-752-1187
【FAX】075-752-3510

1 ページからつづ

他の一つはキリスト教が主催する、宗教、年齢、国籍に関係なく参加できる英語クラブです。外国人の中には、英語を練習したい人や日本語より英語の方が上手な人も少なくないと思います。英語クラブに行くと、意外に京都の人たちといろいろな話ができます。私は、沖縄から移住してきたアマチュアのカーレーサーやお寺の住職の奥さんなど、普段会えない地域社会の様々な分野の人たちとお話を通して視野を広げることができました。

大学や日本語学校で日本語を学んでいる外国人は多いかもしれません。でも実のところ、日本人と日本語でしゃべりたいけれど自信が無い人にとってボランティアによる日本語クラスは気持ちを落ち着かせてくれるいい所です。様々な団体が日本語クラスを無料で、あるいは安く提供しています。標準化された正規課程と違ってボランティアクラスは先生方による個性的な授業が魅力です。言葉だけでなく世情のことも勉強できます。kokoka 京都市国際交流会館の100円日本語クラスに参加して、食通の先生たちは、お気に入りの老舗料理屋のことを、また年配の先生方は日本の年金制度について話してくれました。このクラスで私が学んだことは、ガイドブックなどのありふれた情報と違って、ここに住む人たちの日常生活から直に伝わってくる、温かい生きてきた知識です。

最後に、お勧めしたいその土地の人たちと触れ合う方法は、近くの店に行ってみる事です。ガイドブックやアプリからお店を探すのではなく、家の周りを散歩している時、偶然見つけることがあります。一乗寺の付近を散歩していた時、創作料理を楽しんで作っている夫婦経営の居酒屋さんを見つけたことがあります。メニューもほとんど分からなかったけど、常連のお客さんがすすめてくれた味噌チーズなども試してみました。「とっても、おいしかった〜。」また、友だちと二条城の近くでカフェを探しながら静かな住宅街を歩いていると、京都手作り果実酒の無料工場見学ができるお店を発見して店主さんと2時間ぐらい雑談に花を咲かせたこともありました。

心をリラックスさせて、新しく試みた様々な作戦は、私に数々の素晴らしい体験をさせてくれました。皆さんもこの記事を読んだ後ここで暮す人たちと楽しみを共にする、自分なりの「触れ合い作戦」を立ててみませんか。そうなったら、いいなあ〜。

こうせいきょうりよく
校正協力：Koh
(ペン ネーム)

■ メンバー

生田 稔 / カール ジャンスマ / 金谷 千菜美 / 川寄 雅司 / 久野 泰範 /
古園 美樹 / 佐藤 未奈 / 澤田 淳美 / 鈴木 秀利 / 近本 功司 / 徳田 宗子
/ 西木 美恵 / 古田 富好 / 三河 由里奈 / 矢木 貴之 / 八木 俊幸 /
湯澤 公朗 / 林 秀鳳



■ kokoka のホームページでLIK の過去号を読むことができます。

発行：(公財)京都市国際交流協会 (<https://www.kcif.or.jp>)

TEL: 075-752-3511 FAX: 075-752-3510 E-mail: office@kcif.or.jp

〒606-8536 京都市左京区粟田口鳥居町 2-1 地下鉄東西線 [T09] 蹴上駅より 徒歩 6 分

開館時間：9:00 - 21:00

休館日：月曜日 (月曜日が祝日の場合は翌日休館)